



FRIENDLY REPORT

第57期 報告書

平成22年4月1日→平成23年3月31日



株式会社フレンドリー

証券コード：8209



「経営構造改革計画」のもと、お客様ご満足と同時に経費削減に努め、収益改善に取り組めます。

代表取締役社長
中井 豊人

当社は創立以来、関西を中心に、レストランチェーン「フレンドリー」をはじめとして数々の業態を展開し、多くのお客様に食の楽しさを提供してまいりました。家庭とは違う空間で、豊かな食文化を提供し、お客様の日々の暮らしをより豊かにする—それこそが当社の社会的使命だと考えております。これからも当社は、毎日お迎えする数多くのお客様の喜びの輪をさらに大きなものへと広げてまいります。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。また、このたびの東日本大震災により被災された地域の皆様には、心よりお見舞い申し上げますと共に一日も早い復興をお祈り申し上げます。

第57期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の営業のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当期におけるわが国経済は、海外経済の改善や政府の経済対策の効果などから回復傾向は見られたものの、急激な円高の進行や政策効果の剥落懸念等により景気の先行きに不透明感が増し、引き続き厳しい雇用・所得環境を反映して、個人消費は低調に推移いたしました。当外食業界におきましても、消費者の節約志向は払拭されず、また外食企業間・中食業界との低価格競争の激化等により、取り巻く経営環境は極めて厳しい状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社におきましては、早期に黒字体質への転換を果すため、平成22年10月「経営構造改革計画」を策定いたしました。基本方針として「店舗数の拡大による規模の効果を求める経営から、利益率や各店舗ごとの採算性を重視する経営スタイルへの転換」「CS活動を軸にした企業風土の改革」を掲げ、具体的施策として、①業態ポートフォリオの見直し、②「香の川製麺」ほか新業態の展開、③オペレーションの改善、④CS活動への取組み、⑤不採算店舗の閉鎖、⑥人員の削減、⑦物流・工場の抜本的改革、に取り組んでまいりました。

店舗展開につきましては、前事業年度から展開を開始した「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」13店舗、「新・酒場 なじみ野」1店舗に加え、新業態として「ハッピーコング」1店舗の計15店舗を新規出店いたしました。一方、「ファミリーレストラン フレンドリー」12店舗、「産直鮮魚と寿司・炉端 源べい」5店舗、「和み料理と味わいの酒 土筆んぼう」5店舗、「団欒れすとらん ボンズ」1店舗、「新・酒場 なじみ野」1店舗の計24店舗を閉店いたしましたので、当期末の総店舗数は前期末比9店舗減少し、99店舗となりました。「ハッピーコング」はステーキ・ハンバーグ中心の全メニューに食べ放題のサラダバーが付いた新業態で、昨年8月に「フレンドリー」泉北豊田店から転換し、大変好調な売上を続けております。

業態別には、「おいしい・たのしい・こちいい」をコンセプトとする洋食の「ファミリーレストラン フレンドリー」30店舗、こだわりの本マグロが好評の「産直鮮魚と寿司・炉端 源べい」27店舗、「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」16店舗、「日本の原風景“里山”」をコンセプトとする居酒屋「和み料理と味わいの酒 土筆んぼう」12店舗、「和・洋・中の料

理と団欒」をコンセプトとする「団欒れすとらん ボンズ」12店舗、「ハッピーコング」1店舗、「新・酒場 なじみ野」1店舗となっております。

商品政策につきましては、“健康・安全・おいしさ”の見地から食材を厳選し、お値打ちな商品の提供と同時にライブ感を味わっていただけるように努めました。食の安全・衛生管理につきましては、「フレンドリー品質基準」の構築と衛生管理・検査体制を確立し、ISO 9001とともに厳格に運用しております。

業績につきましては、消費者の予想を超えた節約志向があったとはいえ、主に来店客数の計画を達成できず、黒字化は果たせませんでした。しかしながら、当第3四半期からスタートした「経営構造改革計画」により、不採算店の閉店や人件費・物件費を始めとする経費削減策が奏効し、損益面は大幅に改善しております。特別損失として経営構造改革損失を857百万円、資産除去債務に関する会計基準の適用に伴う影響額を288百万円等、合計1,295百万円を計上いたしました。なお、第4四半期におきまして、経営構造改革損失として工場の閉鎖に伴う特別損失167百万円を追加計上しております。

以上の結果、当期の売上高は10,973百万円(前期比1,267百万円の減少)、営業損失は778百万円(同233百万円の増加)、経常損失は776百万円(同266百万円の増加)、当期純損失は2,076百万円(同173百万円の増加)となりました。

株主・投資家の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成23年6月

代表取締役社長 中井 豊人

昨年8月に新業態として立ち上げたステーキ・ハンバーグ専門店の「ハッピーコング」は大変ご好評をいただいております、本年4月、門真市巢本店を2号店としてオープンいたしました。

今後とも、お客様満足度向上のため、品質・価格・サービス等あらゆる面から改善・向上に取り組んでまいります。



「おいしい」「たのしい」「こちいい」をテーマに地域に根ざしたカジュアルなファミリーレストランです。お客様の健やかな生活を考えて、バランスのとれたメニューと、こだわりの美味しさを取り揃えてお迎えしています。



29 店舗



「ハッピーコング」は、リーズナブルな価格で「豊富な品揃え」「おいしい」「楽しい」ステーキ・ハンバーグ専門店です。すべての鉄板料理でサラダバーが食べ放題となっております。



2 店舗



12 店舗

食を通じた団樂とふれあいの絆づくりをテーマにした和食レストラン。新鮮な旬の食材を旨味と持ち味に活かしたメニューには定評があります。



※店舗数は、平成23年6月末予定のものです。

有馬町 五ヶ所川 源へい

旬の魚と寿司・炉端のお店です。厳選された海鮮食材にこだわり、なかでもこだわりの本まぐろはご好評をいただいております。

27 店舗



新・酒場 なじみ野

1 店舗

「安くて旨い」、「毎日通いたくなる居心地の良い」新時代の「酒場」として、家庭的な雰囲気の中でお手頃価格のお料理をご用意しております。



土筆 しゃぶしゃぶ

日本の原風景「里山」をテーマにした都市型居酒屋です。どこか懐かしさを感じる店内で、和み料理と味わいの酒を楽しんでいただけます。

12 店舗



釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺

17 店舗

厳選した素材とこだわりの製法で作り上げた風味豊かな自家製麺を、セルフスタイルでお楽しみいただける讃岐うどん専門店です。



貸借対照表

(単位：百万円)

	当期末	前期末
	平成23年3月31日現在	平成22年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	1,396	2,543
固定資産	5,478	6,226
有形固定資産	3,649	3,766
無形固定資産	44	54
投資その他の資産	1,784	2,405
資産合計	6,875	8,770
(負債の部)		
流動負債	2,811	2,230
固定負債	1,165	1,536
負債合計	3,977	3,766
(純資産の部)		
株主資本	3,825	5,902
資本金	3,975	3,975
資本剰余金	3,058	3,058
利益剰余金	△ 3,196	△ 1,119
自己株式	△ 11	△ 11
評価・換算差額等	△ 927	△ 898
その他有価証券評価差額金	3	32
土地再評価差額金	△ 930	△ 930
純資産合計	2,898	5,004
負債・純資産合計	6,875	8,770

損益計算書

(単位：百万円)

	当期	前期
	平成22年4月 1日から 平成23年3月31日まで	平成21年4月 1日から 平成22年3月31日まで
売上高	10,973	12,241
売上原価	3,488	3,772
売上総利益	7,484	8,468
販売費及び一般管理費	8,262	9,013
営業損失	778	544
営業外収益	158	193
営業外費用	156	158
経常損失	776	509
特別利益	50	3
特別損失	1,295	1,359
税引前当期純損失	2,021	1,866
法人税、住民税及び事業税	33	36
法人税等調整額	22	—
当期純損失	2,076	1,903

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当期	前期
	平成22年4月 1日から 平成23年3月31日まで	平成21年4月 1日から 平成22年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 866	△ 414
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 361	△ 104
財務活動によるキャッシュ・フロー	95	△ 83
現金及び現金同等物の増加額又は減少額	△ 1,131	△ 602
現金及び現金同等物の期首残高	2,280	2,882
現金及び現金同等物の期末残高	1,148	2,280

期末配当についてのお知らせ

当期の期末配当につきましては、まことに遺憾ながら見送らせていただくことになりました。
何卒ご了承いただきますようお願い申し上げます。

ハッピーコング2号店オープン



昨年8月にオープンした当社の新業態「ハッピーコング」泉北豊田店は、大変ご好評をいただき、ご家族連れやカップル、ビジネスマンなど幅広いお客様にご来店いただいております。この

たび2号店として「ステーキ&ハンバーグWITHサラダバーハッピーコング巢本店」を4月21日にオープンいたしました。

「ハッピーコング」は、全メニューに食べ放題のサラダ・ライス・パン・スープ・カレー・フルーツ・デザート・のサラダバーがセットされ、お得感を満喫いただいております。ハンバーグが税込976円～、看板商品の「コングステー

キ」が税込1,029円～と非常にリーズナブル価格で提供しています。すべての鉄板料理でサラダバーが食べ放題、サラダバーには新鮮野菜、フルーツ、スープ、カレー、ライス、パンをご用意されており豊富な商品を楽しんでいただけます。また、店内は、全時間帯での禁煙を実施しており食事の環境も配慮しました。

従業員一同皆様のご来店を心よりお待ちしております。



新メニューのお知らせ

和み料理と味わいの酒 土筆んぼう

「土筆んぼう」は「日本の原風景“里山”」をテーマにした居酒屋です。このたび新メニューとして本格豆腐を使用した「豆腐料理」の販売を開始しました。お薦め料理は「但馬屋豆腐庵の『豆乳』豚しゃぶしゃぶ」「生麴の二色田楽」です。そのほかオリジナル豆腐料理をたくさん取り揃えておりますのでぜひ一度ご賞味ください。

店舗は、入口から店内にいたるまでに、ストーリーを感じていただける演出を施しており、里山を思わせる安心感がありながらも、オシャレで高級感のある内装となっております。

商品価格は税込312円の一品料理から、定番人気メニューの「手作り出し巻き玉子」(税込417円)や「プリブ

リ海老のチリマヨネーズ」(税込575円)など数多くの商品を取り揃えており、「ワンランク上の雰囲気・商品なのに、価格が思ったより安い」とお客様にご好評いただいております。

従業員一同皆様のご来店を心よりお待ちしております。



会社の概要

(平成23年3月31日現在)

商号	株式会社 フレンドリー
英文商号	FRIENDLY CORPORATION
設立	昭和29年8月9日
資本金	3,975,062,600円
発行済株式総数	14,645,584株
従業員数	238名
本社	大阪府大東市寺川三丁目12番1号
工場	大阪府大東市寺川三丁目12番1号
主な事業内容	ファミリーレストラン事業

役員

(平成23年6月28日現在)

代表取締役会長	重里 育孝
代表取締役社長	中井 豊人
取締役上席執行役員	三好 秀文
取締役執行役員	和田 高明
上席執行役員	小瀬 透
執行役員	土山 能孝
執行役員	中尾 武史
常勤監査役	山口 利昭
監査役	* 山口 耕太郎
監査役	* 大西 耕太郎

(注) ※印は、社外監査役であります。

株式の状況

発行可能株式総数・・・・・・・・・・・・・・・・ 61,800,000株

発行済株式総数・・・・・・・・・・・・・・・・ 14,645,584株
(うち自己株式24,161株)

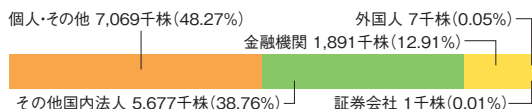
株主数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4,689名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社さぎすな	3,920	26.81
重里育孝	2,009	13.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	656	4.49
アサヒビール株式会社	500	3.42
株式会社りそな銀行	442	3.02
株式会社三菱東京UFJ銀行	255	1.74
みずほ信託銀行株式会社	249	1.70
東京海上日動火災保険株式会社	204	1.40
サントリーピア&スピリッツ株式会社	200	1.37
株式会社菱食	142	0.97

(注) 持株比率は、自己株式(24,161株)を控除して計算しております。

●所有者別分布状況



株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 単元株式数 1,000株
- 剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
- 基準日 定時株主総会 3月31日
その他、必要あるときはあらかじめ公告して定めた日
- 株主名簿管理人および特別口座口座管理機関 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所 本店証券代行部
- 公告方法 電子公告
(<http://www.friendly-co.com/>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。
- お問合せ先 (郵便物送付先) 〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社
証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-288-324
- 特別口座に関する事務取扱先 みずほ信託銀行株式会社
全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社
本店および全国各支店

決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書の開示書類に関する電子開示システム)にて開示しております。